



建交労神奈川県本部第40回委員会開催 支部は8名・出席大会議案骨子等を確認！

建交労神奈川県本部は台風15号が関東地方に接近する9月8日午前10時から神奈川県民サポートセンターで第40回委員会を開催しました。神奈川県南支部からは8名が出席しました（内外液輸支部2名、三昭運輸分会2名、田中菓分会1名、合同分会3名）。

委員会の議長には神奈川県南支部執行委員で内外液輸分会の佐藤分会長が選出され議事を進行しました。



主催者挨拶をする伊藤委員長



方針を提案する高橋書記長

主催者あいさつに立った伊藤委員長は、7月の参議院選挙で野党と市民の共闘が安倍政権はじめ憲法改悪をねらう改憲勢力の議席を3分の2以下に抑えた政治情勢や結成20周年を迎えた建交労神奈川県本部の最重要課題である組織拡大を強調し政治対決がつよまる日韓関係に触れ、対立の根本には安倍政権の歴史認識の誤りや人権意識の希薄さがあると指摘しました。

つづいて高橋書記長が10月6日に開催する第21回定期大会に向けた2019年度運動方針（骨子）や代議員・役員の数、選挙管理委員会の設置などについて提起し全体討論に入りました。

神奈川県南支部の佐藤委員長（右の写真）は、支部の1年間の多様なとりくみを報告し最大の課題である組織拡大に全力を上げる決意を表明しました。



三昭運輸分会からは北川分会書記長（下の写真）が労働委員会での不当労働行為救済申立や悪質社労士を追及するたたかいの経過を報告し勝利に向けての支援を訴えました。ダンプ支部ではアンケート活動で8名の新人組合員を迎え入れた経験など2名が組織拡大に関わる発言をしました。



また、高橋書記長は、20年に及ぶ専従者活動のなかで今年初めて原水爆禁止世界大会（長崎）に参加して「核兵器の非人道性」を改めて認識し核廃絶への思いを強くした経験を特別報告しました。提案された議案は全会一致で採択し、大島副委員長（支部書記長）の閉会挨拶と清野執行委員（支部副委員長）の発声で“団結がんばろう”を唱和して閉会しました。

中秋の古都かまくらを散歩しよう！ 他支部の仲間の参加も大歓迎です

神奈川県南支部は、暑さも和らぐ季節へと移行するなかで中秋の古都かまくら散歩をレクリエーション活動として実施することにしました。

日本国内はもとより世界的な観光地としても名高い古都かまくら、海辺を賑わせた海水浴客の姿が消えたこれからは最も散歩に適した季節です。800年の歴史を味わいながら仲間とのんびり・ゆっくり鎌倉の秋を堪能しましょう。



散歩コースは以下のとおり考えていますが、現地を散歩しながら当日の参加者の意見も聞いて柔軟に対応したいと思います。

各分会はもちろん他支部の仲間の参加も大歓迎です。



- 実施日 9月22日（日）
- 午前10時にJR鎌倉駅の東口改札付近に集合
- 散歩のスタートは小町通りにできた新名所“フクロウの森”を尋ねます。たくさんのフクロウと触れ合えるとのことです（入場料680円）
- つぎに鎌倉駅西口に回って（竹林が美しい）
- つづいて英勝寺から徒歩2分の寿福寺（寿福寺は緑豊かで参道が美しい寺）
- このあとは少し早めの軽い昼食休憩—店先を覗きながら決めましょう
- 休憩後は江ノ電沿いを気の向くまま3時頃までブラブラ散歩（大仏様や長谷観音等々見どころは沢山）
- 鎌倉の銭湯で汗を流しましょう（これは自由選択——入浴組はタオル類必携）
- “かまくら散歩”のまとめは感想会を兼ねて交流（これも自由選択）
- 交流組も切りの良いところで“かまくら散歩”を終了・解散
- 参加の申込は身近の神奈川県南支部役員に伝えて頂ければ**口頭でも構いません**。
- 下の参加申込書は支部事務所にFAXしてください（044-211-2411）。

神奈川県南支部・かまくら散歩の参加申込書

参加者氏名	(年齢 (歳) (性別 (男 女)
家族などの参加者	性別・年齢 (男大人 人、女 人)
連絡先 (緊急時)	電話 eメールアドレス